

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施設名 山梨県桂川ウェルネスパーク
所管課 県土整備部 景観まちづくり室
指定管理者 アメニス山梨(桂川)グループ
構成団体 株式会社アメニス、株式会社東勝緑産

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
アメニス山梨(桂川)グループ		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	302,000,000
アメニス山梨(桂川)グループ		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	302,528,000
アメニス山梨(桂川)グループ		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	254,485,317
アメニス山梨(桂川)グループ		R5.4.1	～	R9.3.31	4年	259,924,392

2 施設の概要

所在地	大月市富浜町鳥沢8438
設置年月日	平成19年3月23日
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮すること ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)農林業の体験の場を提供すること
主な業務の内容	(1)公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務 (2)有料施設の利用承認に関する業務 (3)農林業の体験の機会の提供に関する業務 (4)県が実施するイベント等への協力
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 44.2ha(うち指定管理区域42.4ha) ○施設の内容 ・西ゾーン(9.9ha) 里山交流館(管理棟866㎡、木造2階建)、交流広場(芝生広場)、 遊びの庭(遊具)、菜園、体験の庭、駐車場等 ・中央ゾーン(16.0ha) 農業見本園、里山体験棟(納屋129㎡、木造1階建)、子供広場(遊具)、 中央広場、平坦広場、運動広場、ドッグラン、吊り橋(L=122m、W=2.0m)等 ・東ゾーン(16.5ha) ピクニック広場、バーベキュー場、園路、棚田、四阿、散策路、駐車場等
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	○令和7年3月28日 スライディングウォール補修工事 ・パネルユニット交換 N=2枚(工事金額 1,457,500円)

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	64,579,021	64,835,739	65,800,706	67,093,211	67,058,760	
支出合計	64,776,462	64,773,079	66,451,519	67,304,689	64,419,001	
収支差額	△ 197,441	62,660	△ 650,813	△ 211,478	2,639,759	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	76,193人	90,221人	95,781人	94,830人	91,470人	公園利用者数
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

年間来園者数は91,470人で年度目標の96,000人には届かなかったものの、有料施設の利用人数において目標7,600人に対し、8,991人と大きく上回る利用があった。農林業体験の参加者数は9,203人と目標の12,400人を下回る結果となった。ホームページやSNSを中心とした地道な公園情報の発信、定期的に目玉となるイベントを開催するほか地元事業者と連携した様々な共催イベントの開催などの新たな取り組みにより、公園の施設やサービスの認知度が向上につながっている。利用者満足度調査では、目標回答数914件には届かなかったものの755件の意見を集め、施設全般の満足度において99.7%の人から満足との回答を頂けている。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

季節ごとに行うイベントでは、地元事業者と連携し魅力ある内容を公園利用者に提供することが出来ており、多くの来場者数を獲得しているが、昨年度に引き続き、公園利用者数が目標値を下回っているため、目標を達成できない原因を分析する必要がある。この分析結果等を踏まえ、魅力あるイベント等をさらに充実させ、来場者数を増加させるよう取り組むこと。

また、適切な管理運営を実施したことで、利用者からは高い満足度を得られている。各種施設をより一層有効に活用し、公園の魅力をさらに高めるように努めること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

農林業体験、自然体験プログラム、季節の展示を年間を通して前年度同様120件以上開催し、公園利用者を増加させる取り組みを行った。

さらに、雨の日でも楽しめるように、里山交流館1階ヘクラフトスペースを設けることや、利用頻度の少ない里山体験棟会議室をワーケーションスペースとして貸し出すなど、公園利用を増進させる取り組みを行った。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県桂川ウェルネスパーク
 所 管 課 県土整備部 景観まちづくり室
 指定管理者 アメニス山梨(桂川)グループ
 構 成 団 体 株式会社アメニス、株式会社東勝緑産

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用 者 数	公園利用者数	76,193	90,221	95,781	94,830	91,470
	(うち事業参加者数)	8,362	7,346	9,136	12,836	9,203
	(うち有料施設利用者数)	5,087	5,155	7,337	8,227	8,991
	利用者数合計	76,193	90,221	95,781	94,830	91,470
	目 標 値	58,200	78,000	98,000	101,000	96,000
	実績/目標割合	130.9%	115.7%	97.7%	93.9%	95.3%
目標値の設定方法		R2年度:4/1~12/27来園者実績+12/28~3/31来園者推定人数 R3年度:事業提案書に定めるR3年度目標人数×減少率+工夫による増加人数 R4年度:R3年度見込み利用者人数+R3年度に開催していない催事による目標集客人数+自助努力による来園者増加数 R5年度:R4年度目標利用者総数×1.03 R6年度:2月時点でのR5年度来園者見込み93000人×1.03				
利用 率	稼働率等(利用率)	209人/日	249人/日	262人/日	259人/日	250人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/営業日数(公園、R6:365日)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県曽根丘陵公園 (2)山梨県富士川クラフトパーク (3)山梨県愛宕山広域公園
----------	---

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

県	里山交流館エアコン改修工事	49,500,000
県	園内照明改修工事	38,124,900
管	消防設備改修	150,260
管	散策路内支障木撤去	71,500
管	事務所内換気扇設置外3件	206,723

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
2	随意契約	売上額の25%	113,321	
2	随意契約	売上額の25%	255,050	
1	随意契約	売上額の25%	120,354	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	64,579,021	64,835,739	65,800,706	67,093,211	67,058,760
	施設利用料	128,650	135,250	216,800	285,100	297,150
	指定管理委託料	63,572,580	63,357,737	64,175,000	64,786,281	65,046,037
	自動販売機手数料	431,401	574,337	537,739	586,231	488,725
	農林業体験事業収入	446,390	768,415	871,167	1,435,599	1,226,848
支 出	B 支出額計	64,776,462	64,773,079	66,451,519	67,304,689	64,419,001
	人件費	26,773,267	26,751,552	28,548,131	30,967,694	30,176,259
	修繕費	1,984,013	2,104,325	1,008,689	1,016,214	428,483
	光熱水費	3,258,602	3,459,838	4,269,984	4,778,045	5,266,264
	燃料費	581,324	806,768	932,339	978,776	545,565
	印刷製本費	143,359	100,256	132,229	326,835	255,561
	消耗品費	1,311,729	1,154,917	617,060	903,612	536,020
	保険料	244,395	248,315	251,757	290,037	310,350
	通信運搬費	392,253	263,857	300,251	316,028	269,338
	施設管理費	557,358	634,971	1,524,516	7,483,679	6,199,964
	農林業体験事業支出	2,368,143	2,430,976	2,433,256	3,679,389	2,585,074
	使用料・賃貸料	1,142,909	853,856	607,070	1,813,304	1,892,916
	事務経費	2,094,380	1,908,274	1,971,269	4,433,534	4,418,160
	租税公課費	12,000	12,000	12,000	13,000	14,000
	外部委託費	23,912,730	24,043,174	23,842,968	10,304,542	11,521,047
	清掃業務	2,969,780	3,146,220	3,290,958	3,277,692	3,145,472
	菜園棚田管理	3,850,440	3,850,000	3,850,000	3,850,000	4,290,000
	システム・HP管理	1,430,000	1,102,751	775,500	775,500	857,010
	植物管理	14,300,000	14,300,000	14,300,000		
	施設管理	1,362,510	1,644,203	1,626,510	1,556,550	2,383,765
	広報委託				844,800	844,800
	外部委託比率	36.9%	37.1%	35.9%	15.3%	17.9%
	県への納付金					
収 支 差 額 (A - B)		△ 197,441	62,660	△ 650,813	△ 211,478	2,639,759

一人当たり指定管理者委託料*	834.4	702.3	670.0	683.2	711.1
----------------	-------	-------	-------	-------	-------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	4,531,901	6,473,490	7,418,589	7,133,001	8,347,347
D 支出額計	7,387,372	7,645,318	7,829,365	8,719,214	7,807,398
収 支 差 額 (C - D)	△ 2,855,471	△ 1,171,828	△ 410,776	△ 1,586,213	539,949

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	桂川うどんセンター	どなたでも	レストラン
2	お土産販売	どなたでも	里山交流館
3	ウェルネス筋トレクラブ	中高年以上	園内全域
4	かけっこあそび教室	小学生未満	交流広場
5	季節のごはん教室	高校生以上	調理室
6	パークヨガ	どなたでも	交流広場

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和6年4月～令和7年3月 実施方法: 来園者へのアンケート 回答総数: 755件			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
樹木、芝生等管理状況	85.2%	14.1%		0.7%
ベンチ・園路・トイレ	82.9%	15.9%	0.5%	0.7%
遊具・工作物	78.5%	19.3%	0.5%	1.7%
広報・案内等	72.9%	24.1%	0.6%	2.4%
イベント等の充実感	72.7%	23.6%	0.6%	3.1%
スタッフの対応	80.2%	18.1%	0.3%	1.4%
施設全般の満足度	81.8%	17.9%		0.3%
利用者の主な意見	【賞賛】 <樹木・芝生等管理> ・管理が行き届いていて過ごしやすい。 ・芝生がきれい。 <スタッフの対応> ・スタッフの対応が良い。暖かい対応でいい思い出になった。 <イベント等の充実感> ・子どもたちと貴重な体験をすることができている。 ・自然観察プログラムで、虫の見つけ方を知ることができて楽しかった。 【要望】 <樹木・芝生等管理> ・もっと木を増やしてほしい。 ・木に名札を付けて欲しい。 <遊具・工作物> ・遊具が泥で汚れていた。 <イベント等の充実感> ・赤ちゃんのあそび場、屋内の遊具スペースが欲しい。 ・水遊び場がほしい。			
利用者の意見への対応	<樹木・芝生等管理> ・果樹や植栽樹を中心に、利用者の目に留まりやすい位置にある樹木に対して木の名札を設置した。木の名札は、幼稚園や小学校などの団体利用における体験として子どもに作っていただいた。 <遊具・工作物> ・遊具や舗装、ガードレールなど、汚れが目立っていた箇所において高圧洗浄や拭き上げ清掃を行い、美観保持をした。 <イベント等の充実感> ・館内施設の充実のため、休憩室にて幼児向けの玩具や本の貸出をおこなった。 ・じゃぶじゃぶ池の稼働日数について、前年度までのお盆期間より夏休み期間である7月20日から8月31日の日中に増やした。 ミストファンに併せて設置したミストシャワーも好評で、夏季のクールスポット創出に力を入れることができた。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業 務	園路等利用頻度の高い場所は頻繁に機械除草を行い、特に芝生については利用者満足度調査においてもきれいに整備されているとの好評をいただいた。エントランス広場やBBQサイトの舗装等は高圧洗浄を行うことで、常に利用者が快適に利用できる状態を維持した。 園地管理は陳情前対応を基本とし、民地との隣接地は重点的に機械除草を行った。 脱炭素社会の実現を目指すため、剪定枝を活用した「バイオ炭」を作成し、畑や果樹園に散布する実証実験を開始した。	適切な公園管理を行い、利用者から高い評価を得られている。 舗装の高圧洗浄を実施するなど、利用者が快適に施設利用するための工夫が見られる。 今後も、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。
運営業務	農林業体験、自然体験プログラム、季節の展示を年間を通して120件以上開催し、参加者に季節の移ろいとともに変化する公園の自然の魅力を楽しんでいただいた。鯉のぼりやひな人形、季節の花の展示は、職員が展示を作成する他、過年度の展示を見た近隣住民から資料提供していただいております、昔ながらの季節を楽しむ風習を現代につなげるという指定管理におけるテーマを住民とも共有することができている。団体向けの体験プログラムは、有料のクラフト体験から無料のウォークラリーなど利用者のニーズにあわせてプログラムを組み、柔軟に対応することで、県内外の幼稚園や小学校に公園を課外活動の場として活用していただけた。	公園の特性を活かしたイベントの開催や地域と連携したイベントの創作を実施しており、利用者数の増加に取り組んでいる。 今後も数多くのイベント開催をしつつ、利用者の更なる満足度向上、来園者数の増加に向けた環境づくりに努めること。
利用状況	年間来園者数実績は目標96,000人の設定に対して、91,470人となりあと一歩届かなかった。夏の早期から10月までの酷暑および年明けの降雪などにより大規模催事が中止となったことが原因である。SNSや広報誌、ラジオ等での広報活動、地元の事業者との共催イベントを開催して利用者増を図る。	年間来園者数は目標に達しなかったが、多くの手法を用いてイベントなどの広報活動を行って来園者の獲得に努めている。 今後も広報活動などを継続的に行い、充実した内容のイベントを実施することで新規公園利用者や、リピーターの獲得に努めること。
収支状況	年間を通して予算金額内で管理運営を行なった。物価高騰をうけ、一部委託費や原材料費の価格値上げがあり、予算を圧迫したが、印刷費や消耗品費等を抑え、サービスの質を低下させないよう心掛けた。	光熱費や人件費等の高騰により支出が増える項目があったが、Web等の活用により印刷費や消耗品等の支出を抑えた。 新たな事業を積極的に取り組む中で計画的な収支管理に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

自主事業	令和5年度より開始した高齢者向けスポーツプログラム「筋トレクラブ」や公園産の旬の野菜を活用し体の芯から健康を目指す「季節のごはん教室」など、平日に定期開催しているプログラムにおいて、市報や園内掲示、公園ウェブサイトを活用した広報活動に加えて、参加者の紹介で利用していただく参加者が増えており、市民への活動の浸透を実感している。また、利用者サービス向上のため、今年度新たにコミュニケーションロボットを里山交流館へ設置し、非対面での園内案内や、自然観察クイズなどのプログラムを提供した。気軽にサービスを利用できるため、子どもを中心に園内の見どころをもとに園内周遊の促進の一助となった。	新たな取り組みにより、近隣住民の交流の場として利用され、利用者から高い評価を得ることが出来ている。 今後も利用者の声に応えつつ、利便性向上に資する事業を実施していくこと。
利用者満足度	全ての項目において、「満足」あるいは「どちらかといえば満足」の割合が高く、利用者に充実したサービスを提供することができていると考えている。	利用者から非常に高い満足度を得られており、利用者に充実したサービスを提供することが出来ている。 今後もアンケート調査により継続的に利用者の声を取り入れ、さらなる利用者満足度の向上に努めること。

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
都市公園における県民の憩いの場の提供	都市公園における県民の憩いの場の提供のため、有料公園施設(料理教室、作業室)の年間利用者数を評価指針として設定した。 結果、年間利用者数は8,991人となり、目標値である7,600人を上回る結果となった。	今後も憩いの場として、公園施設の利用促進につながるよう、施設利用者の声をアンケートなどにより取り入れながら、情報発信を積極的に行い、利用者の増加に努めること。
農林業体験の機会の提供	農林業体験の機会提供のため、農林業体験に関する催しの年間参加者数を評価指針として設定した。 年間参加者数は9,203人となり、目標値12,400人を下回る結果となった。夏の早期からの酷暑や年明けの降雪により大規模催事が中止となったことが原因と考える。	公園の特色や立地条件を活かし農林業体験の充実や魅力向上を図っているが、天候等に左右される結果となった。 今後も積極的に新しいイベントを開催するなど、利用者増加に努めること。 屋内イベントを取り入れ、天候に左右されないイベント開催を計画すること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

